

第52回 全国一斉特設電話相談 「シニアの悩み110番」
中部シニアライフアドバイザー協会まとめ

相談件数（全国5協会合計196件 中部15件）

中部SLA協会 相談内容別件数

順位	1	2	3	4	4	4-	-	-	-	-	-	-	-	-	
区分	家族親族	生き方	人間関係	健康医療	介護福祉	住居	年金保険	経済	成年後見	遺言相続	終末期	仕事	消費生活	その他	合計
件数	5	4	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	15

年代別相談件数

区分	家族親族	生き方	人間関係	健康医療	介護福祉	住居	年金保険	経済	成年後見	遺言相続	終末期	仕事	合計
50年代	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
60年代	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
70年代	4	2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	11
80年代	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2

暮らしの形態別相談件数

区分	家族親族	生き方	人間関係	健康医療	介護福祉	住居	年金保険	経済	成年後見	遺言相続	終末期	仕事	合計
夫婦世帯	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
一人世帯	3	2	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	9
家族同居	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4

主な相談内容・特徴

1位 【家族・親族】

中年に達した子どもたちの結婚・離婚に悩む高齢になった親。

高齢になり、同じように兄弟やその連れ合いも高齢になってきたため生じた問題など、これまでの関係のあり様も、悩みを大きくさせているように思われます。

- ・ 離れて暮らしている息子の結婚相手が年上であり成人の子どももあり、不安である。
- ・ 脱サラした婿の親から金銭的援助が受けられないため、娘が離婚したいと言っている。
- ・ 近くに住む義姉の入院費用やその後の生活の世話をどの程度しなければならないのか。

2位 【生き方】

総相談件数が少ない中、この項が多かったのはやはりコロナの蔓延が大きく作用させていると思われます。

- ・ 高齢になり、娘の近くに引っ越しをしてきたが知り合いもなく、毎日の過ごしように悩んでいる。
- ・ 清掃の仕事をしているが、近々雇止めになりそうで危惧している。仕事がなくなったら何もやることがなくなるのではないかと心配である。

3位 【人間関係】

高齢者にとっての人間関係は「近所づきあい」が大きな比重を占める。関係が悪化すれば孤立することもあるので悩ましく、ストレスも大きくなってきます。

- ・ 団地内での「組長」の役割当番。できないことが多くなり断りたいがどの家でも何らかの障害があるのだから、免除はできないと言われた。
- ・ 近所の女性と付き合いを深めていくにつれ、言葉がきつくなり無理に付き合いをされることもありしんどくなってきた。

まとめ

今回、相談件数が少ない中で、高齢者の抱える悩みを分析し、考察していくのは難しいのですが、相談者だけではなく、周りの家族、友人、知人のほとんどが高齢又はそれに近い年齢であり、問題解決、あるいはそれに向けての方法が閉鎖的になっているように思われます。

公的サービスとのつながりを積極的に進めていく必要性を感じました。その橋渡しをしていくことも、この電話相談「シニアの悩み 110 番」の重要な仕事であると実感しています。